

第2 審査の結果および意見

平成24年度の各基金に関する計数は正確で、その運用はそれぞれの基金設置の目的に沿って行われ、事務処理は所定の手続に従い概ね適正に処理されていると認めた。今後とも、設置目的に沿って適正かつ効率的な運用に努められたい。

なお、奨学育英資金貸付基金については、一部収入未済額が発生しているので、その回収に努められたい。